

令和4年度事業計画・予算について（案）

令和4年3月25日
全国農業再生推進機構

令和4年度事業については、コロナ禍が収束に向かっていくとの想定のもと、関係者の安全の確保を図りつつ、以下のとおり事業を実施する。

I. 令和4年度事業計画

1. 会員関係者との連携や需要に応じた生産・販売の推進

(1) 需要に応じた生産・販売に関する情報発信・共有

需要に応じた生産・販売を図るためには、国、地方公共団体、産地・生産者が一体となってオールジャパンで取り組む必要があることから、会員をはじめ関係者が今後の事業を判断するうえで重要であることをふまえHP等を通じて情報発信・共有を行う。

(2) 会員関係者と連携した米の消費拡大に向けた取り組み推進

人口減少等やコロナ禍による外食自粛などによる米の消費減退に対し、HP等で米消費拡大に関する情報提供を行うなど、関係者と連携した取り組みを検討する。

2. 会員間の情報交換および会員拡大

事業の推進に関しては、総会や幹事会等を通じ、会員間での情報交換および連携した取り組みを行うとともに、関係者のさらなる参画に向けて、会員拡大に向けた取り組みを引き続きすすめる。

II. 令和4年度予算

令和4年度予算については、引き続き会員からの会費徴収は行わない。事務局運営にかかる人員および諸経費については事務局を担当するJA全中にて対応する。

なお、今後の事業実施状況をふまえ、会員からの会費徴収等、必要な財政措置等について、会員間での協議等により対応を検討する。

以上